

岡山県社会福祉協議会 福祉人材センター研修 【下半期】開催

～ 研修案内 詳細版 ～

※2019年9月～2020年3月に予定しております研修の詳細案内を掲載しています。

開催要綱・研修申込フォームについては研修開催の2ヶ月前頃（1日・15日頃）に、
県社協ホームページ「福祉施設職員等の研修案内」に掲載しますので、ご確認いただき、
お申込ください。

なお、日程、受講料、研修内容については、変更となる場合もありますのでご了承下さい。
その場合は、ホームページ上でご案内いたします。

URL : http://fukushiokayama.or.jp/workwelfare/sisethu_syokuin/

9月開催

7

チームリーダー-重点テーマ強化研修 (リーダーシップ)

目的

チームリーダーに求められる役割・スキルである「リーダーシップ」について習得してもらい、職員のキャリアアップを支援する。

対象者

チームリーダー（近い将来に主任・リーダー・係長等の役職に就く職員、
主任・リーダー・係長等の職員）

日時・会場

9月10日（火）※1日研修 きらめきプラザ4F 401会議室

定員

50名

参加費

県社協会員：5,000円 会員外：10,000円

講師

中田社会福祉士事務所 所長 中田 雅章 氏

内容

- チームリーダーとその役割について
- 部下指導のポイント
- リーダーシップの育て方

2月開催

8

キャリアパスを活かした 人材マネジメント研修

目的

社会福祉施設・事業所内のキャリアパス制度の構築に必要な知識や具体的手法等について習得する。

対象者

管理者・人事労務担当者

日時・会場

2月5日(水) 10:00~16:00 きらめきプラザ4F 401会議室

定員

60名

参加費

県社協会員(1名): 3,000円 会員外(1名): 10,000円

講師

社会保険労務士法人 ビズ.ワーク 代表 中前 貴子 氏
(特定社会保険労務士・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー)

内容

- キャリアパス制度とは(意図と目的)
- キャリアパス制度の構築手順(理念づくりと組織体制等)
- キャリアパス制度の運用(人事評価、人事評価と人材育成等)
- 面接力を向上させるコミュニケーション
- 生き活きとした組織づくりのために 他

9・10月開催

13

対人援助技術研修 (基礎・実践コース)

目的

利用者を理解するうえでの基本的な視点を学ぶとともに、面接場面に焦点を置き、利用者とのコミュニケーション場面の振り返りを行い対人援助の基礎と実践力を身につけることを図る。

対象者

高齢・障害・児童等の社会福祉施設で対人援助業務に従事している職員。
※実践コースは、基礎コースを修了している方が対象

日時・会場

【基礎コース】 9月17日(火) きらめきプラザ4F 401会議室
【実践コース】 10月17日(木) きらめきプラザ7F 705会議室

定員

各コース 40名

参加費

各コース 県社協会員: 3,000円 会員外: 10,000円

講師

新見公立大学大学院 教授 矢庭 さゆり 氏

内容(予定)

- 【基礎コース】
『利用者理解のための基本的視点～相談援助面接の展開～(講義)』
『利用者とのコミュニケーション場面の振り返り(事例検討)』
- 【実践コース】
『援助者が直面する援助関係における課題の本質を描く(事例検討)』
※グループワーク等を交えながら研修を行います。

11～12月開催

14

介護技術向上研修

目的

介護サービスの質と向上を図るため、介護の基礎を確認し現場での実践を考察することを目的に介護技術の実技講習を行う。

対象者

直接介護サービス業務に従事している者（介護業務経験が1年未満）

日時・会場

【A日程】 11月13日（水）～14日（木） 9:30～16:00
【B日程】 11月28日（木）～29日（金） 9:30～16:00
【C日程】 12月11日（水）～12日（木） 9:30～16:00

きらめきプラザ3F
介護実習室

定員

各コースともに 32名

参加費

県社協会員（1名）：8,000円 会員外（1名）：20,000円

講師

岡山県介護福祉士会 介護技術講習主任指導者および指導者

内容

『介護技術』

- 介護職員の専門性と役割
- コミュニケーションの意義と目的
- ボディメカニクス（講義・実技）
- 食事介助（講義・実技）
- 排泄の介護（講義・実技）
- 事例を通じた基礎の確認（衣類着脱含む）

※当日は、介護に適した服装・靴でお越しください。

11月開催

15

介護職員指導技術研修

目的

福祉職場全体のレベルアップのため必要な介護技術の研修をより広く行うことができるよう、各施設・各地域での介護技術の指導を実施できる職員の養成を行う。

対象者

現在役職を持っている者（主任、リーダー等）または、2年以内に指導的立場に就く予定のあるものもしくは、施設内外での介護技術指導の研修を担当している者または予定のある者。

日時・会場

【A日程】 11月 5日（火）～ 6日（水）
【B日程】 11月26日（火）～27日（水）

きらめきプラザ3F
301会議室

定員

各コースともに 32名

参加費

県社協会員（1名）：8,000円 会員外（1名）：20,000円

講師

岡山県介護技術指導者養成事業修了者

内容

『指導技術研修』※本研修は、介護技術ではなく主に指導の技術を学ぶものです。

- 指導者としての心得・指導のポイント
- 技術のポイント
- OJT・集合研修での指導
- 職員指導のための相談対応
- 人を育てる体験発表（講師）

※当日は実技・グループワークを行いますので、介護に適した服装・靴でお越しください。

10月開催

16

リスクマネジメント研修

目的

社会福祉施設・事業所内のリスクマネジメント体制の構築に必要な知識や具体的手法等について習得する。

対象者

中堅職員・指導職員・管理職員

日時・会場

【中堅コース】 10月4日（金）10:00～16:00
【指導・管理コース】 10月7日（月）10:00～16:00

きらめきプラザ3F
301会議室

定員

各コースともに 90名

参加費

県社協会員（1名）：3,000円 会員外（1名）：10,000円

講師

岡山大学大学院法務研究科（法科大学院）教授 西田 和弘 氏

内容

『社会福祉施設におけるリスクマネジメント』

- 社会福祉施設におけるリスクマネジメントの位置づけ、組織として取り組む必要性
基本的な理解や考え方等について学ぶ。
- 具体的事例、KYT(危険予知)シートを用い、リスクと発見、事件・事故予防の方法論
を演習を通じて学ぶ（グループディスカッション）。

9月開催

18

クレーム対応研修

目的

利用者やご家族からの苦情に対して、組織として行う苦情対応には、利用者の不満足を受け止め、誠実に向き合うことで、サービスの質を高め、再発防止につながる。岡山県運営適正化委員会と連携のもとに、対応の基本的な流れや対応について事例をとおして習得する。

対象者

福祉現場において苦情対応に携わる福祉施設従事者

日時・会場

9月20日（金） ※1日研修 きらめきプラザ3F 301会議室

定員

80名

参加費

3,000円

講師

宇部フロンティア大学短期大学部 保育学科 教授 近藤 鉄浩 氏

内容（予定）

- クレーム（苦情）対応の基本的なフロー
- 事例研究 ～どのように共感し、伝えるか～
- その他

12月開催

21

メンタルヘルス推進担当者研修

目的

働きやすい職場環境づくりの一環として、職員のメンタルヘルスの進め方について実際に体験を通じて学ぶ。

対象者

社会福祉施設・事業所のメンタルヘルス担当者
または、指導的職員（後輩指導をしている人）

日時・会場

【基礎コース】12月 5日（木）10:00～16:00

【実践コース】12月13日（金）10:00～16:00

12月18日（水）10:00～16:00

※1日から選択して受講いただけます。

きらめきプラザ4F
401会議室

定員

各日60名

参加費

県社協会員（1名1日）：3,000円 会員外（1名1日）：10,000円

講師

（一社）日本産業カウンセラー協会中国支部 認定講師 大森 一女 氏

内容

【1日目（基礎コース）】

- メンタルヘルスの現状と理解
メンタルヘルス推進担当者に必要な
基本的な知識を学びます。

【2日目・3日目（実践コース）】

- 事例検討、傾聴・コミュニケーション等
※詳細については調整中です。

9月開催

22

コミュニティソーシャルワーク研修

目的

コミュニティソーシャルワークの基本的な視点と地域の課題発見の視点や手法を学び、実践に向けた取り組みにつながることを目的に開催します。

対象者

社会福祉施設職員、市町村社協職員、その他地域福祉活動に取り組んでいる職員（相談支援員など）

日時・会場

【1日目・2日目】 9月19日（木）・24日（火） きらめきプラザ内

定員

40名

参加費

県社協会員

岡山県地域公益活動推進センター会員】：6,000円 会員外：20,000円

講師

新見公立大学 健康科学部 地域福祉学科 教授 山本 浩史 氏

内容

- ①なぜいま、コミュニティなのか
- ②地域とは
- ③地域課題の捉え方
- ④コミュニティソーシャルワークとは
等、講義・演習を通して学ぶ（予定）
- ⑤個別ケースと脱個別化
- ⑥実践から学ぶ
- ⑦振り返り

10月開催

23

OJT指導者研修

目的

各職場のOJT指導者および研修担当者を対象に、OJTの基礎と重要性を理解し、効果的な指導方法について学ぶことで、職場でのOJT実践力の向上をはかることを目的に開催します。

対象者

社会福祉施設・事業所におけるOJT指導者および職場研修担当者

日時・会場

10月10日（木）・11日（金）10:00～16:00 きらめきプラザ4F 401会議室

定員

50名

参加費

県社協会員：10,000円 会員外：30,000円

講師

エイデル研究所 取締役・主任研究員 鈴木 雅彦 氏

内容

- 人材育成とOJTのコンセプト
- 人材育成の重要性とOJTの基本知識
- 部下・後輩指導の効果的進め方
- 効果的指導のためのコーチングスキル 等

行政からの委託等研修

25

介護支援専門員実務・更新(未経験者向け)・再研修

26

認知症介護実践研修実践者研修

27

認知症対応型サービス事業 開設者研修

28

認知症対応型サービス事業 管理者研修

29

小規模多機能型サービス等 計画作成担当者研修

30

認知症介護基礎研修

※行政からの委託研修・指定実施機関研修のため、研修開催については、別途ご案内もしくは行政からの案内です。